



Vol.1

国際の「おや」

初めまして。

わたしたちは今、とてもワクワクしています。
なぜならこの小冊子を手にとった方たちに、
都立国際でどんな素敵でにぎやかなことが起こるのか、
その一端をご紹介できるからです。

在校生が受験生向けに「国際の母」という小冊子を作っていたので、
受験生の保護者向けにも作ろう!となり、
3年がかりでできたのがこの「国際の「おや」」です。

この小冊子では、わたしたちが親目線で「おや、これは…」と
気づいたことをたくさん集めて載せています。
もしかしたら、今すぐには必要のない情報もあるかも知れません。
そんなところもひっくるめて、
都立国際高校での彩り豊かな生活を
イメージしてもらえることを願っています。



国際に通ったら子供が変わった!

あら、あなたそんな感じだったっけ…?



学習面

試験前の膨大な課題量に苦戦。
がそのお陰で、思考力、考察力アップしました。
英語力は飛躍的にアップ。
厳しい環境でも、英語は変わらず好き。

人前でプレゼンすることへの抵抗が薄れました。

英語授業は、レベル別クラスに分かれているので、
子供に合った授業、課題が出されている事が
とても満足しています。

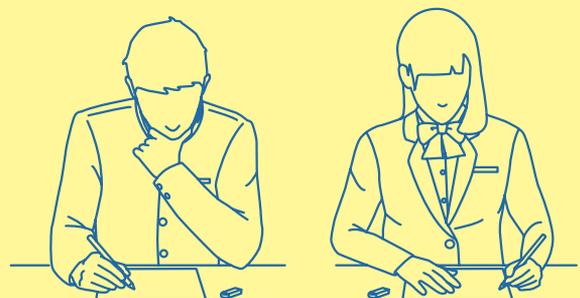
中学では最上位層でしたが、
高校で自分より優秀な生徒が多い環境で、
コンプレックスを感じるよりも楽しんでいるように見えます。

課題が多くて睡眠時間を削ってやっています。英語だけでなく中国語韓国語も勉強し出しました。
バックグラウンドが様々な生徒がたくさんなので刺激されています。英語力が更に伸びてもっと勉強するようになりました。

帰国子女とかではないため、英語の課題が大変なようです。でも、楽しいようで自分から積極的に取り組んでいます。
まだまだ単語等がわからずみんなと話せないのを悔やんでますが、リスニング力についてはついてきているようです。

パソコン文字入力が早くなりました。英語が好きで入学したが、
今は英語に対する興味は失せ国語が好きになりました。
前向きに捉えれば、世界の中の日本語、
日本文化に目覚めたという事でしょうか…。

わが息子の場合は、幸いにも良きライバルに囲まれて
中学時代に比べると熱心さの質が向上しました。
行事への熱心さも飛躍的に向上しておりますが。



見た目

高1、髪色派手にしたくて頑張るも、色をキープする大変さと、髪傷みを気にして、高2からは地味になる(笑)。化粧はしたいけど、朝早起きできず全く出来ません。

うちは国際生には珍しく、中学時代とほぼ外見は変わりません。

体育祭で髪が団の色になりました。

校則は比較的自由だけれど、それが損を招くことも学んでいると思います。自由の中で、責任や自覚も芽生えていると思います。大学でインターンや就職活動の時には真面目な風貌にしたいから、奇抜な髪色は高校でやってしまいたい、と言われたときは、なんとなく納得してしまいました。また、髪色が奇抜な時の方が痴漢にあわなくてよかった、という話もあり。

数ヶ月ごとの変わる髪色。ピアスホールも3つ以上。なのに眉毛描く時間なくてマロ眉で登校。

髪を染めたり、アロハを着たり、国際生ライフを楽しんでいます。

Instagramから情報をたくさん集めて、おしゃれ全般に詳しくなりました。

うちは見た目派手ではありません(笑)。個性を大切にしてくれる校風なので、みんな違っていいと思います。シャツの数が増えました!

自由な校風を楽しみに入学したので戸惑う事はありませんでした。髪染めなどかなりの生徒がしているので、そこに反対のご家庭は入学前にお子さんとしっかり話し合っておく事をおすすめします。



生活

とにかく忙しそうですが、その中で優先度を考える力、自分をマネジメントすることを学んでいます。

部活、委員会、塾、登下校も片道1時間かかるので、中学時代から比べると大変だとは思いますが、でも前向きに頑張っている表情をしています。

勉強についていけない!と言いつつも、部活を掛け持ちしたり、ボランティアに応募したり、忙しくすることを厭わなくなっています。いつもお腹を空かせています(笑)。

帰国の子が多く、最初の頃はギャップに負けそうでしたが、時間の経過とともに色々なことに興味を持って活動できるよう変わってきました。

学校に行く日は忙しく頑張っている分、休みはほとんど休んでいるようです。

特に変わりません。受験が終わり手伝いしてくれると思いましたが、部活や課題などが忙しすぎて暇がないです。頑張ってタイムマネジメントを意識して行動するようになってきています。

お小遣いが足りないと言うようになりました。

スケジュールアプリを使い、計画的にすすめるようになったと思います。自律的に行動するようになったかな?

行動範囲が広がりも土日も家にいません。課題に部活に校外活動に忙しく、生活リズムが破綻。



性格

とにかく目立つことが嫌いでしたが、今はそういうことは関係なく、興味があることに何でも取り組まなきゃ損だと思って、積極的になっていると思います。

個性が強くなり、自己肯定感が高くなっています。はっきりと自分の意見を言うようになりました。優しく、穏やかな気持ちで暮らしている様子。能動的に行動しています。オンとオフをしっかりと使い分けるようになりました。

部活の影響もあるのかもですが、感情表現や自分の意思を言葉で伝えてくれるようになりました。校則や学校内の雰囲気が変に押さえつけられていないせいか、ポジティブにのびのびしてる気がします。

多様性への理解が深まったようで、色々な考えを受け入れられる様になったと思います。勉強に対して自信がなくなり凹むことが多いようですが、がんばる意欲はあります。

女子特有の探り合いがなくなりました。多才な友達に囲まれて世界が広がります。

もともとぶれない芯がさらに強く太くなりました(ただの開き直りかも)。

初対面の方や年齢、性別が違う方とも分け隔てなく接するようになりました。

国際は、女子生徒が多いため、女子からの鋭いツッコミに傷つくこともあるようですが、息子は積極的に日々楽しんでいます。

積極的になんでもチャレンジする様になりました。やりすぎて疲れてしまう時もあります。

国際生としてプライドを持つようになりました。

中学生の頃と変わりません。

非常に遅く成長し、また、視野も広がったと思います。国際高校の一番良いところ(私見)は、生きていく力がつく事!



親子関係

女子の気持ちを理解するためだと思うのですが、学校での出来事を息子はよく話してくれるので会話は増えました。しかし、聞かされることで私の心配事は正直増えました。

会話は減ったけれど、困ったり心配したことはないです。お友達の名前が多国籍で、最近は日本人?と聞くこともなくなりました。

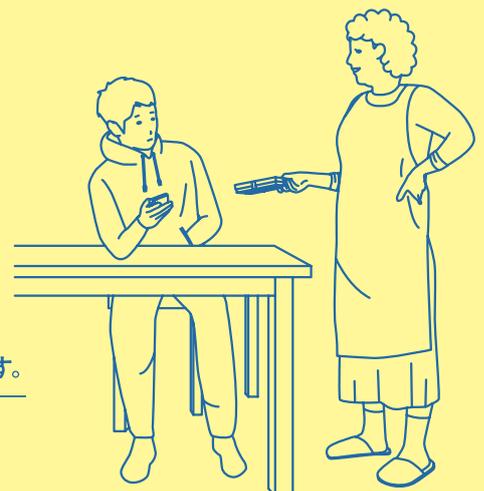
英語で話してきます。子どもが忙しくなり話す時間が減った気がします。

高校生活での体験や感想を話してくれ、会話が增えました。価値観の相違が伴う経験をした時は、それを受け入れ自分なりの考えに繋げている発言があり、国際学科ならではの経験を積んでいると感じます。

元々会話の多い家庭ですが、変わらずに学校のことや友達のことを自分から話してくれます。

親が国際高校に興味津々でたくさん話を聞かせて貰っています。

相談内容や愚痴の内容が大人びてきました。そのせいか時間がないなかでも会話が增えました。



受験前に聞きたいプチ「おや」 ズバリ、どうなの？

Q.「帰国生は日本の学校の環境になじめていますか。勉強の遅れなど大変ですか？」

A.

- すぐに慣れますよ。古文は大変そうでした。
- クラス別に分かれているので、特に問題ないです。
- 入学当初…2学期半ばまではクラスですぐにはなじみませんでした(笑)。その後は友達も出来、楽しんでます。
- レベル別になっている科目も多く、授業の進度に関しては大丈夫です。
また、国際は他の公立よりは海外風というか、他者を尊重する校風で馴染みやすかったです。
- 日本の環境にはなんとか馴染めました。中3で帰国ですが、特に国際高校入学後は「水を得た魚」になってくれました。
はっきり申し上げて、数学は厳しかったです。日本語は、どうしても語彙が足りないですが、
表現のセンスで乗り切っているようです。

Q.「女子が多いけど、男子は馴染めていますか？」

A.

- いい感じで馴染んでます。女子が多い分、男子同士の絆が強くなります。
- 国際生の特徴なのか、男女という意識は薄いかもしれません。
- 男女の垣根を超えて「人」としての魅力を感じている子が多い印象です。

Q.「入学させてみて率直な感想は？」

A.

- 最高ですね。
- いい学校を選んだ!
- 大正解です。
- 今後社会に出た時にも役に立つであろう事を教えてもらえたと思います、良くも悪くも。
- 楽しんでます、相当。
- 親子共々、今までと違う世界に飛び込めて、視野が広がり楽しいので良かったです。
- 勉強も行事もやる時はやる!そんな真っ直ぐな子供達が多いこと、
また学問だけではなく学びを多く経験できたことは本当によかったと思っています。
- 羨ましい!!(笑)。とにかく自由な校風に個性的な学校行事に楽しんでいる子供の姿をみると親として嬉しいし、
私もこんなJK生活をしてみたかったと羨ましくなります。
- 楽しく過ごせたようで、高校生活としては満点。勉強の面では、進路によっては塾に通うことをおすすめします。

